



行役場
西原町
〒903-01
西原町字嘉手苅112番地
電話 (09894)-5-4533
印刷
(協)丸正印刷

町の世帯・人口		(昭和63年1月末現在)	
世帯	主	7,094世帯	
人口		24,251人	
男		12,431人	
女		11,820人	
1月の人口移動			
出生	40人	死亡	7人
転入	140人	転出	17人
婚姻	5件	離婚	3件

町民一人ひとりの自主納税で町づくり

第一回町自主財源確保推進大会

一人ひとりの確かな納税で、人間性豊かな文教のまちづくりを推進しよう」と第一回西原町自主財源確保推進大会が、二月二日午後二時半から町中央公民館で町主催、町内三十二推進団体の協力のもと開催された。

この大会は、町民の税に対する正しい理解と自主納付の意識高揚を図り、町税の収納

率向上を目指すことを目的に開かれたもの。

大会には、藤原北那覇税務署署長ら来賓はじめ町内推進団体より約四百人が参加した。はじめに、小川町助役の開会あいさつの後、優良納税者表彰、平安町長による主催者あいさつ、呉屋町税務課長の現状報告、金城哲男氏の意見発表、呉屋實推進委員代表の

意見発表、藤原北那覇税務署長及び親泊町議会議長らの来賓あいさつ、城間町商工会々長による大会スローガン及び大会宣言などが行われた。

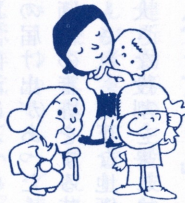
意見発表を行なった金城氏は、「文教のまちづくりを推進し、豊かで活力ある町づくりを進めるため、町民一人ひとりが、積極的に期限内納税を守り、本町の発展に寄与される事を期待したい。」と述べた。大会終了後、懇親会が催され、納税思想の普及と町税の収納率向上に向けての懇談が深められた。

なお、大会で表彰された法人、団体は次のとおり。

【法人の部】金秀鋼材(株)(宮

平勝正社長)、金秀鉄工(株)(呉屋秀信社長)、新沖縄観光開発(株)(古謝将吉社長)、中部製糖(株)(安谷讓社長)、南石油(株)(谷村耕太郎副社長)三善建設(株)(小波津健社長)琉球コンクリート(株)(渡久地善保社長)

【団体の部】十三区(呉屋賀真事務担任者)、十二区(崎原裕右事務担任者)、三区(島袋盛喜事務担任者)、四区(屋良朝進事務担任者)、十四区(与那城盛弘事務担任者)



子ども達の全面発達に向け前進

県指定の三年次実践研究を発表

町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会

西原町地域ぐるみ基礎学力向上推進協議会(与那嶺浩会長)では、昭和六〇年・六一年・六二年の三年間に及ぶ県指定の「基礎学力向上推進地域」としての『第三年次実践研究発表会』を、二月十九日(金)に開催した。

実践研究発表会は、午前中の町内幼稚園、小・中学校で

の公開研究授業や授業研究会、午後には、町中央公民館に会場を移動しての全体会の日程で行なわれ、町内外から関係者八百人以上の参加者のもと「豊かな感情と確かな学力を形成するには、地域ぐるみの活動をどのように進めるか」を研究主題に実践活動の発表が行なわれた。

全体会では、研究発表に先だち開会行事が催され、「基礎学力向上推進地域」指定を受け、最終三年次を迎えるとの与那嶺浩町学推協会長、平安恒政町長のあいさつが行なわれ、町学推協の進めてきた事業が今後も継続され、学校と地域・家庭が一体となって、



初優勝し、喜びの西中女子バレーチーム

西中女子バレーが初優勝

三月、県代表で九州大会へ

第五回沖縄県中学校バレーボール選抜優勝大会が、二月十四日、奥武山体育館で行なわれ、西原中学校女子チームが決勝戦で仲西中学を接戦の末、2対1で下し、初優勝を飾った。西原チームは、今年四月に新設西原東中学校と分離することになっており、同チームにとっては、最後の記念すべき大会を優勝という素晴らしい形で、有終の美を飾った。

なお、西原中学女子バレーボールチームは、三月に長崎市で開催される第五回九州中学校バレーボール選抜優勝大会へ県代表として出場することになっている。西原チームの全員バレーで九州大会での健闘を期待したい。

ご存知ですか

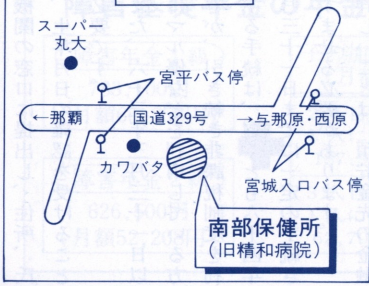
南部保健所

三月一日より業務開始

那覇市久茂地にありました那覇保健所が久茂地再開発事業のため、この度、南風原宮平(旧精和病院跡)に移転、三月一日より、南部保健所として業務を開始することになりました。

南部保健所の移転場所は図のとおりです。

見取図



優良納税で7法人、5団体を表彰する

：2月2日、第1回町自主財源確保推進大会にて



県指定「基礎学力向上推進地域」の第3年次研究発表：2月19日、町中央公民館にて

請求期限は6月13日まで

戦没者遺族の特別弔慰金

戦没者の遺族の方に特別弔慰金が支給されることをご存知ですか。

特別弔慰金は、戦後四〇周年にあたって、国があらためて戦没者の遺族に対して弔慰の意を表すために支給されるものです。

一、支給の条件
特別弔慰金を受けることが

- (2) 戦没者の子。
(3) ①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹⑤その他の三親等の親族(一年以上生計を共にしていた方)

三、請求の期限

昭和六三年六月一三日。

四、受付窓口

町役場福祉課(援護係)
電話五〇一五〇一一

▽詳しくは、町、県の援護担当課及び厚生省援護局援護課(五〇三一一七一一代表)にご相談下さい。

町民の優先雇用で協力要請

平安町長、町内企業を訪問

町民の就業確保は行政の重要な課題と、二月九日午前から「町内企業への町民優先雇用要請」の企業訪問を行った。

企業訪問は、平安町長と町



豊かで活力ある町づくり推進のため町民の優先雇用を要請＝2月9日、町内企業8社を訪問する平安町長

利子非課税制度の改正

サラリーマンの場合500万円まで非課税

利子の非課税制度・マル優等の制度が、昭和六三年四月一日から変わります。

新しい制度では、マル優、郵便貯金の利子非課税扱いは、次のような人やこれらの人に準ずる人などに限って利用できます。

- ①六十五歳以上の老人
- ②遺族基礎年金を受けることができる妻
- ③寡婦年金を受けることができる人
- ④身体障害者手帳の交付を受けている人

また、サラリーマンは、一般の

四月は地価公示普及月間

標準地は身近な所に

今年も四月一日に国土庁から昭和六十三年の地価公示が発表されます。

地価公示は、都市計画区域内の各地域で標準的な使われ方をしている土地(標準地)を選んでその標準地の適正な土地価格を公表し土地を売買する際の土地価格の目安にするものです。

また、国、地方公共団体等が公共用地等を買う場合の規則になります。

お知らせ

東部消防組合では、昭和63年度消防職員採用試験を3月中旬に実施いたします。
受験資格等詳細については

△標準地は身近な所に
標準地は住宅地域でほぼ一平方キロに一地点、商業地域は〇・三平方キロに一地点の割合で選ばれているので平均すればどこからでも五百メートル以内という近い所にあることとなります。

▽町役場で自由に閲覧
標準地の価格、周辺の土地利用状況等を記載した地価公示の関係書面は市町村役場で誰でも自由に閲覧できることになっております。

新・利子非課税制度の種類と内容

お年寄りの場合		
種類	非課税限度額	内容
マル優	300万円	銀行などの預貯金、貸付信託、公社債、公社債投資信託など
特別マル優	300万円	利付国債、公募地方債
郵便貯金	300万円	

サラリーマンの場合		
種類	非課税限度額	内容
財形住宅貯蓄 財形年金貯蓄	合わせて500万円	サラリーマンの給料からの天引預金

非課税制度の利用には
手続が必要
新マル優などを利用する方は、非課税対象者に該当する旨の確認を受け、住民票の写し、保険証、年金手帳など一定の公的書類を金融機関などに提出し、住所、氏名、生年月日の確認を受けることが必要です。

また、六十三年三月三十一日以前にマル優などを利用している方が、引き続き非課税制度を利用する手続は、遅くとも六十四年三月三十一日までに一定の手続きをすませる必要があります。

詳しいことは、預貯金先の金融機関などにご相談下さい。

財務会計業務を電算化

業務の迅速化と省力化

町(平安恒政町長)では、二月一日よりコンピュータを設置しての財務会計システムを導入、昭和六十三年年度の予算編成から電算処理がスタート。



財務会計システムを導入、スイッチ・オンする平安町長
2月1日、町役場企画課にて同システムは予算編成・執行日常の出納事務や管理等の状況をコンピュータに累積、記録すること、歳入歳出の執行実績と予算を対比することが可能で、迅速かつ正確な決算書等の資料を出力することができるとのこと。

昭和63年度 固定資産課税台帳の縦覧期間について次のように変更します。

縦覧期間：昭和63年 4月1日～4月20日まで 縦覧場所：町役場税務課

文化啓発の一大イベント、来年も開催 深い感動と心に安らぎもたらす

第一回「動く美術館」西原町展

第一回「動く美術館」西原町展は、西原町・現代日本洋画壇秀作展（ヤリイティ展）が二月七日から十九日まで町（平安恒政町長）会（中石清重副会長）主催により町民体育館で開催された。



第1回「動く美術館」西原町展で町内の児童生徒が絵画を観賞：町民体育館にて、絵画について川島博館長が連日説明

「動く美術館」は、地方に居ながらにして現代日本を代表する一流の画家の作品を鑑賞することにより、青少年の情操教育の醸成と地方文化の啓発をうながし、売上金を全国巡展中の「国宝飛鳥・高松塚古墳模写文化展」の入場無料公開維持費と各地教育文化振興資金並びに社会福祉振興基金への寄金を目的としているものである。

「動く美術館」第一回西原町展は、十三日間の期間中、町内外から多数の参観者が訪れ、現代日本を代表する一流画家の作品を無料で参観、町立の幼稚園、小学校においては、振替授業により、絵画の美しさと絵の観賞のし方を体験することを目的としている。

3月20日に社会教育研究大会 社会教育活動の強化めざそう

「人間性豊かな文教のまちづくりをめざす西原町の社会教育」を大会テーマに第五回西原町社会教育研究大会が、町教育委員会（稲福恭助教育長）主催により三月二〇日（日）午前、町中央公民館で開催される。

この研究大会は、文教の町として日進月歩の勢いで変貌しつつある本町において、今地域に根ざした社会教育の諸問題について町民、みんなので考え、話し合い、「人間性豊かな文教のまちづくり」をめざす社会教育活動の強化を図

ることを目的としている。

なお、同日、町中央公民館の学習発表会も開催されることになっており、舞台や展示などにより、公民館における日頃の学習成果を発表する予定である。

町民の皆さまには、本町の社会教育活動の推進を図り、「文教のまち西原づくり」への積極的な協力とご参加をお願い申し上げます。

「動く美術館」は、地方に居ながらにして現代日本を代表する一流の画家の作品を鑑賞することにより、青少年の情操教育の醸成と地方文化の啓発をうながし、売上金を全国巡展中の「国宝飛鳥・高松塚古墳模写文化展」の入場無料公開維持費と各地教育文化振興資金並びに社会福祉振興基金への寄金を目的としているものである。

島袋さん「ハブ捕獲機」贈呈 「ハブの捕獲に役立てて」



贈呈されたハブ捕獲機

「ハブの捕獲に役立てて」とこのほど町保健衛生課にハブ捕獲機二機の贈呈が行なわれた。この「ハブ捕獲機」は、沖縄県コザ保健所勤務の主役技師島袋憲さんが考案、作成したもので、島袋さんは、これまでも、いくつかの「ハブ捕獲機」を考案、作成している。

町保健衛生課では、「ハブの捕獲のため、町民の要望に応じ貸し出しし、有効に活用したい」と島袋さんに感謝。町民の皆様、ハブの出没や生息地域の清掃などの場合にお役立て下さい。

国民年金

障害基礎年金の 請求もれはありませんか

障害基礎年金は、国民年金に加入中の人が病気やケガで一定の障害の状態（障害等級一級・二級）となったときに受けられます。この場合、その病気やケガで初めて医者にかかるまでの一年間に保険料の未納がないこと、未納がある場合は、未納期間が国民年金加入期間の三分の一を超えないことが必要です。

また、二十歳よりも前に障害者となった人も、二十歳から

昭和62年度町一般会計補正予算など可決 63年第一回町議会臨時会

昭和六十三年第一回町議会臨時会が、一月二十八日に開かれ、五件の議案が提出され、すべて原案通り可決された。今回、可決された議案は、①西原町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例②算。

園児の発表に盛んな拍手



日頃の園生活の学習を元気に発表：2月13日、西原保育所

「子ども達の成長、発達ぶり」と日常保育の成果を発表しよう」と、町立坂田・西原

両保育所では、二月十三日、保育所発表会を開催した。発表会では、園児のお父さん、お母さんをはじめ、多数の関係者が詰めかけ、日頃、園生活で学んだ楽器演奏や演劇、リズム感の良い子ども達の動きや元気はつらつとした合唱などに盛んに拍手を送った。

なお、発表会は、年令に応じた発達段階での発表内容を取り入れ、子ども達に自信と楽しさを与える内容であった。

年金が受けられる障害の状態のめやす

- メガネをかけてもほとんど見えない人
- 耳がほとんど聞えない人
- 片手のすべての指がないか、あってもないのと同様の状態の人
- 片足を足首から上で失っている人
- 片手、片足に著しい障害がある人
- 精神障害や結核、心臓、腎臓、肝臓、ガンなど身体の内部の病気で、日常生活が非常に困難な人

障害基礎年金の年金額

障害年金1級
783,100円
(月額65,258円)

障害年金2級
626,500円
(月額52,208円)

子の加算額
(月額)

2人目まで
1人につき
187,900円

3人目から
1人につき
62,700円



昭和62年度分国民年金保険料（昭和62年4月分～昭和63年1月分）

未納の方は3月31日までに最寄の金融機関に納付して下さい。

家庭・地域・学校での実践を発表 第七回町PTA研究大会

「二十一世紀を生きる子どもを育てるPTA活動を創造しよう」を大会スローガンに町PTA連絡協議会(新川雅博会長)主催、第七回町PTA研究大会が、一月二十三日(土)午後二時より町中央公民館で開催された。

この研究大会は、青少年の健全な心身の発達と豊かな人間性の育成をめざし、町内各地域の情報を通じて、家庭、学校、地域の一層の連携を図り、PTAが社会教育の中核団体として今日的課題を追及し学習、実践する活動のあり方を探究しようというもので、大会には、平安町長、稲福町教育長、与那嶺町学推協会長ら来賓をはじめ、町内幼稚園、小学校、中学校のPTA会員約百名が参加。



青少年の健全育成で研究発表
：1月23日、町中央公民館にて

大会では、PTAの歌を全参加者で斉唱の後、新川大会長あいさつ、平安町長、稲福町教育長、与那嶺町学推協会長激励あいさつの後、PTA活動功労者の表彰、町内小、中学校の研究発表、質疑・研究討議などを行い、最後に、

地域指導者の役割と 公民館活動の活性化学ぶ

町教育委員会(稲福恭助教育長)主催、昭和六十二年度自治公民館長及び地域指導者研修会が一月二十七日(水)午後七時より町中央公民館で開催された。

研修会には、地域指導者や各区事務担任者、三十名余が参加、自治公民館活動の活性化と地域指導者の役割などについて研修した。

公民館や地域活性化で研修会
：1月27日、町中央公民館

なお、研修会では、講師に仲地清雄先生(元金武中学校校長)を招き、「地域指導者と自治公民館活動の活性化について」と題し、豊かな時代における自治公民館活動のあり方や地域指導者の果す役割などについてユーモアたっぷりの講演が行なわれた。

大城栄康先生による「学力の実態と家庭学習」と題する講演が行なわれた。
なお、大会表彰を受けた方及び研究発表者及び内容は次のとおり。

【大会表彰者】

喜納昌春(坂小PTA)
名幸初子(西中PTA)
当間清子(西小PTA)
仲里啓子(西東小PTA)
【研究発表者及び内容】
○外間正弘(坂小PTA)

「心身ともにたくましい子どもを育てるために、地域活動はどうあればよいか」
○外間俊夫(西東小PTA)
「西原東小学校の環境整備について」
○当間清子(西小PTA)
「家庭学習(音読)の習慣化をめざして」
○呉屋定子(西中PTA)
「生活学習の観点に立つて自から学ぶPTAをめざして」

ユニークな学校給食 「固い食べ物」サトウキビ

固い食べ物「サトウキビ」

一月二十六日、町学校給食共同調理場(稲福恭助所長)では、学校給食週間において町内小・中学校の給食献立に「サトウキビ」を紹介。
これは、本町の基幹作物である「サトウキビ」について



「サトウキビ」が給食に出たぞ！
しかし…固くて…

一月二十六日、町学校給食共同調理場(稲福恭助所長)では、学校給食週間において町内小・中学校の給食献立に「サトウキビ」を紹介。これは、本町の基幹作物である「サトウキビ」について

所得税の確定申告は 正しく早目に！

正しく早目に！

税金は国や地方公共団体が活動するための大切な財源で社会生活を営むうえでどうしても負担しなければならぬ会費のようなものです。
税金には、いろいろな種類があり、それぞれ納める期限(納期限)が決まっています。

六週間前までに届出を！ 市街化区域では二千㎡以上

市街化区域では二千㎡以上

土地の投機的取引や地価の高騰を抑制し、乱開発などを未然に防ぐため国土利用計画法が制定されております。
この法律によって、一定面積以上の土地取引をする場合取引の当事者は、契約を結ぶ六週間前までに土地の所在する市町村役場へ土地売買等届出書を届け出なければなりません。尚、届出の必要な一定面積以上の土地とは、図のとおりです。

届出の必要な土地取引

一定面積以上の土地について「売買などの取引」をする場合は事前届出が必要です。

(イ)市街化区域

2,000㎡以上

(ロ、ハ)を除く都市計画区域(市街化調整区域)

5,000㎡以上

(ニ)都市計画区域以外の区域

10,000㎡以上

- 売買
- 共有持分の譲渡
- 営業譲渡
- 譲渡担保
- 代物弁済
- 交換
- 予約完結権、買戻権等の譲渡
- 地上権、賃借権の設定、譲渡

※これらの取引の予約である場合も、事前に届出が必要です。

寄付金

▽宇兼久一 番地の宮平幸昇さん故妻義子さんの香典返しとして町社協へ五万円。

▽宇与那城五八番地の宮平宗益さん母カマさんの八五歳の生年祝を記念し町社協へ一〇万円。
▽西原中学校第二二期生同朋会より町社協へ四万六千四百七十八円。



第七回実践研究発表会 3月21日に「子ども祭り」

3月21日に「子ども祭り」

子ども会活動の活性化を図る第七回町子ども会実践研究発表会「子ども祭り」を左記日程で開催いたします。

日時 昭和63年3月27日(日) 午後1時～4時

場所 西原町中央公民館
主催 町子ども会育成連絡協議会
後援 町教育委員会、町PTA連

発表内容 (一)舞台発表、(二)実践発表、(三)展示発表